

地 東西町放課後児童クラブ開級 域で子育て みんなで見守り

4月2日、東西町集会所に「東西町放課後児童クラブ」が開級しました。「保護者の仕事と子育ての両立を支援」を目的に東西町地域振興協議会が独自で運営する同クラブは、現在1年生から3年生まで10人が利用しています。

世話役の長谷川忠実さん（西町）は「地域で子どもたちを育て、子どもたちから地域の人はパワーを貰う。みんなで子育て支援を行っていけたら良いですね」と地域活性化に期待を寄せていました。今後は地区内の福祉施設などを利用し、高齢者や乳幼児などとの交流の場も増やしていく予定とのことです。



開級式には地域の方も一緒に参加しました

被 南三陸町へ支援員を派遣 災地へ再活の町から行政支援



1年間頑張ってください！

4月5日に東日本大震災の復興支援で、宮城県南三陸町へ1年間派遣される町職員、加納真一さん（総務課）の壮行会が法勝寺庁舎で行われ、町長や職員から激励を受けました。

坂本町長から「全国町村会を通じて、長期間での復興支援員を派遣してほしいと要請があり、鳥取県下から加納さんひとりが立候補されました。鳥取県の代表として健康に気を付けしっかりと支援をしてきてください」と激励の言葉がありました。加納さんは「現地では税務の仕事につく予定です。今までの経験、知識を生かし精一杯頑張ります」と決意を述べました。

こ ち ら 振 興 協 議 会

法勝寺

ブッポウソウの巣箱取り付け

3月5日は、晴れ・雨・みぞれ、いろいろな天気が体験出来たいち日。そんな日の朝、晴れ間の見えた時に、地区内の子どもたちとブッポウソウの巣箱を取り付けに出かけました。

昨年の夏休みに親子で作り、見事なワンルームマンション（巣箱）が完成して巣箱コンクールに入賞した物件(?)もあります。巣箱の位置は保全保護のため公表できませんが、法勝寺地区内の安全な場所に掛けました。

また、今まで子どもたちが作った巣箱のうち、15点をこの度「NPO法人 野鳥の会 鳥取支部」へ寄贈しました。

南部町の鳥「ブッポウソウ」が地区内で繁殖し、たくさん空を舞う姿が見られるように見守っていきたいです。



巣箱を野鳥の会へ寄贈しました

南さいはく

不法投棄看板・横断幕の設置

3月25日に地域づくり部が、南さいはく地域内6ヶ所に不法投棄の看板と横断幕を設置しました。

地域づくり部会では、年に数回の不法投棄状況の確認パトロールを行っていますが、今日まで産業廃棄物や家庭からの不法投棄がされているのが現状です。このため、防止策やパトロールの強化を検討していますが、その前段として看板・横断幕の設置で不法投棄の啓発を促すこととなりました。

当日は寒い天候でしたが、参加した部員7名は、これで不法投棄が減少すること願い、設置作業を行いました。



横断幕設置の様子